

で、いずれも含有分析調査依頼
中である。

市長 健康相談窓口、環境相談
窓口、建築物相談窓口、学校施
設相談窓口の4ヶ所をアスベス
ト相談窓口として開設している。

都市整備部長 相談があれば、
技術指針等にのっとった除去処
理工法、封じ込め処理工法など
の処理工事専門業者に依頼する
よう勧めている。

市長 現在のところ、融資など
の公的支援はない。

総務部長 活動中は空気呼吸
器、防じんマスク、防じん眼鏡
等が必要に応じて着用している。
今後はアスベスト粉じん対応の
防じんマスクを着用する予定で
ある。

市民環境部長 地区住民に対し
説明を行い理解を得ている。

企画商工部長 (2)大村ハローワー
クの推計では、フリーター約2
200人、ニート400人程度
と考えられる。援助としては、
今後ハローワークなどの関係機
関、教育関係とも協議しながら
研究していきたい。

(その他の質問事項)
学校給食のごはんは、大村産の
米を使えないか。

大村市のごみ袋45ℓ6000円は
高すぎないか。

**競艇事業に管理者を導入する
ことは出来ないのか？**

田中昭憲議員 (1)競艇事業につい
て

管理者制度の導入について。
競艇事業部長は、市役所との
連絡調整、他場との調整、施行
者組合や競走会との交渉、労使
交渉など多岐に亘っている。

市長も多様で競艇事業にまで
責任を持つのも大変だと思いが
24競艇場の中でも管理者を置い
ているところがあると聞いてい
る。専門的な観点からの民間活
力の導入を図る考えはないのか。
ポートリニューアル化につい
て

今年から来年にかけて第一期
工事が計画されているが、今後
の見通しについて、18年度G I
レース、新鋭王座決定戦競走ま
でに計画通りいくのか。
(2)都市整備行政について
市営住宅の建替計画について
本市の市営住宅は平成16年4
月1日現在で1,626戸ある
が今年8月迄で何戸になるのか。
家賃の未納は何件で金額はい
くらになるのか。未納者との和
解をされているようだが、その
後入金はされたのか。どの様に
なっているか教えてほしい。

市長 (1) 再建への努力をもう一
歩強力に推進するためには、経
営に専念する特別職の事業管理
者を置き、積極的に民間的な発
想や手法を取り入れ、且つ、社
会情勢の変化に迅速に対応でき
る体制をつくるのが急務であ
ると考える。そのためには、競
艇事業を地方公営企業法の全部
適用をすることが必要である。
競艇事業の再建に全力を尽くし
たい。

競艇事業部長 本年度中に実施
設計を終えて、来年5月から8
月くらいまでに完了したい。新
鋭王座決定戦競走は19年1月な
ので、それまでには完了する予
定である。

都市整備部長 (2) 1,657戸管
理している。平成18年4月での
管理戸数は1,607戸となる予
定である。

平成16年度末で現年度分の未
納が195人約1,350万円、
過年度分が279人約9,040
万円、合計で367人、約1億
400万円となっている。和解
額5,240万円の滞納家賃のう
ち、納入済み額は1,580万円、
残額は3,660万円となっている
が、これについてはその後も
分割納入を続けていただしてい
る。今後も収納率向上に努めて
いきたい。

**大村湾の『再生・浄化は』
何年経てば
できるのか**

宮本議員 (1)環境行政について

大村湾汚染の第一要因は家庭
排水とされているが、これは浄
化槽設置の義務などで改善に向
かっている、では何が原因なの
か。市長はこの地域に県外から
持ち込まれる産業廃棄物の量を
承知しているのか。また、施設
の増設・拡張についてどの様な
見解を持っているのか。

この増設などについて地域住
民の意見を聴き、県に意見書を
提出をする意志があるのか。
(2)教育行政について
大村市には14の校区健全育成
協議会があり、其々に特色のあ
る地域活動を行なっている。
市は、財政逼迫のおりその活
動予算を年々減額し、19年度迄
に4万2千円に上る補助金の減
額を行なうという。この様な中
で、活動費をかせず・生活パタ
ーン“を变える事なく誰にでも
参加できる、わんわんパトロー
ルを、教育委員会が呼び掛け全
市的に実践する事はないか。

市長 (1)大村湾水質汚濁の他の原
因としては農地や開発事業、さ
らに工場や事業所からの排水が
考えられる。産業廃棄物の施設